

消費者2000人を対象とした「コインランドリーに関する利用実態・意識調査」

## コインランドリーを日常的に使う人は増加。 使用機種が多様化し、利用単価が増加している。

コインランドリービジネスのコンサルティング事業を展開する株式会社ダイワコーポレーション(本社:横浜市青葉区 代表取締役:宮園誠士郎)は、「全国男女2000人のコインランドリー利用実態および意識調査」(第5回)を実施しましたので、その主要結果をお知らせ致します。

### 【主要な調査結果】

- ◆ **コインランドリーの現在利用率は3割超。利用率は一定化してきている。**
  - ・昨年の調査時と比較し、現在利用率(=1年以内に利用したことがある人の割合)は2%増加し3割を超えました。これまでの調査と比較しても、3割程度で安定しています。
- ◆ **機種別の利用率はすべての機種で高まる結果に。**
  - ・コインランドリーに設置されている「洗濯機」「乾燥機」「洗濯乾燥機(1台で洗濯も乾燥もできるもの)」「スニーカーランドリー」いずれの機種も過去最高の利用率となりました。また、多様な機種の普及とともに、利用額が高まってきています。
- ◆ **コインランドリーのキャッシュレスニーズは一定水準で安定。**
  - ・昨年の調査では「キャッシュレスランドリー」への需要の高まりがみられていましたが、今回は前回とほぼ変化が見られず、キャッシュレスを使いたい人は一定化しています。
- ◆ **コロナにより生活不安は残るが、コインランドリーの利用にはあまり影響はない。**
  - ・5月に実施した調査では感染や生活への不安を感じる人が多い結果でしたが、今回の調査においても不安意識は持続して高かったものの、コインランドリーの利用に関しては前回同様「いつも通り利用している」という回答が大幅な割合を占めました。

### 【調査概要】

調査名:第5回コインランドリーに関する利用実態・意識調査

※第1回調査は2016年4月、第2回調査は2017年10月、

第3回調査は2018年10月に実施、第4回調査は2019年10月

調査対象:国内居住の18才~69歳の男女

有効サンプル数:2,000名

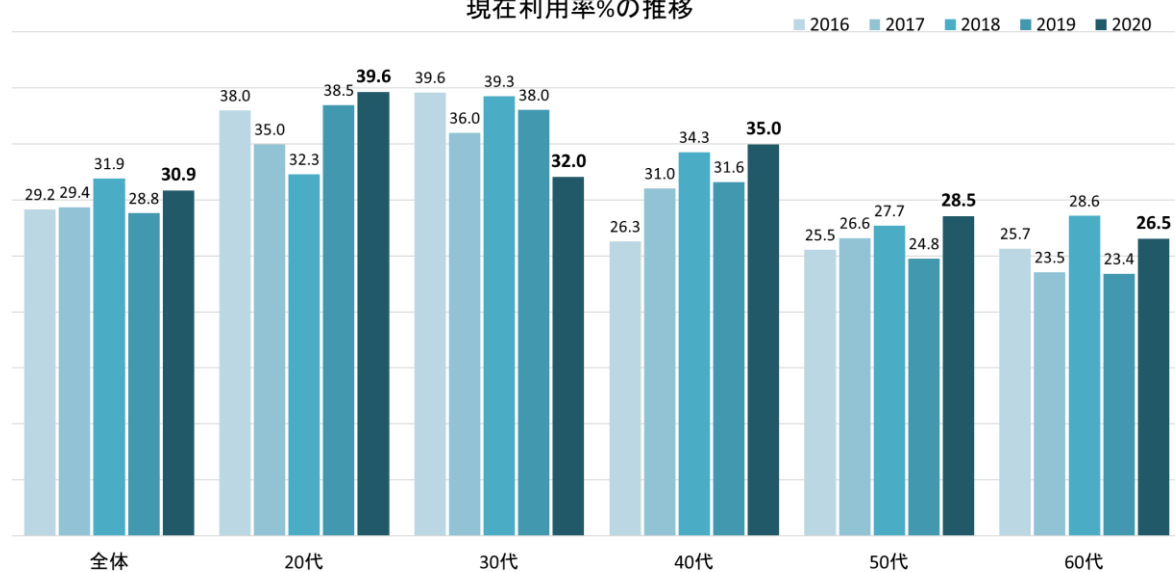
実施時期:2020年10月中旬

調査方法:インターネット調査

調査実施機関:株式会社ネオマーケティング

# コインランドリーの現在利用率は3割超、利用率は一定化してきている。

現在利用率%の推移



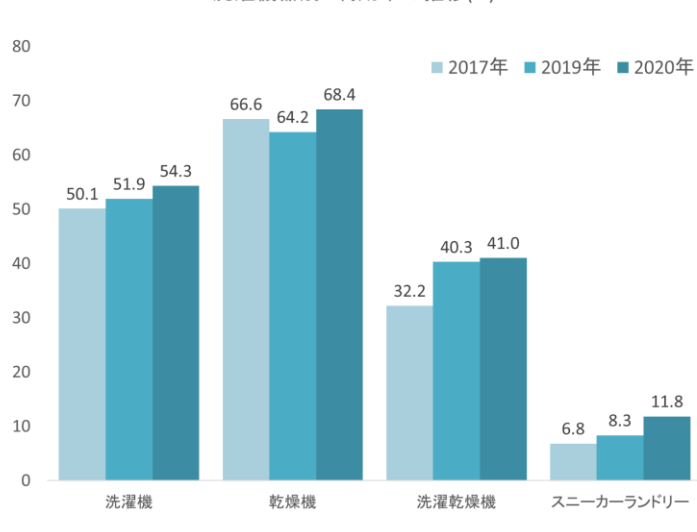
直近1年以内にコインランドリーを利用したことがある「現在利用率」は、前回調査(2019年10月)に比べて2%増加し30.2%となりました。過去の結果推移からも、利用率が安定してきていることがわかります。年代別では20代・40代・50代で増加が見られ、いずれの年代でも過去最高となりました。

## 機種別の利用率はすべての機種で高まる結果に。

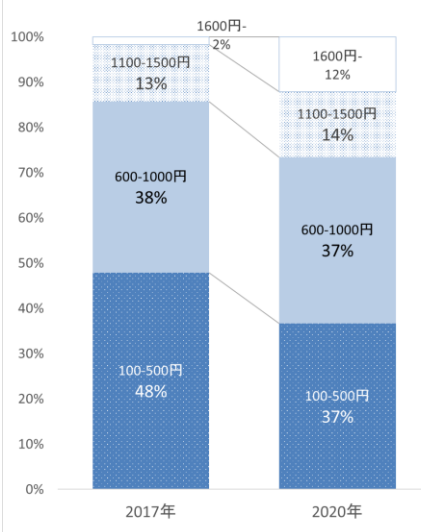
利用者における洗濯機種別利用率は、利用率が高い順に「乾燥機」68.4%、「洗濯機」54.3%、「洗濯乾燥機」41.0%、「スニーカーランドリー」11.8%となり、どの機種においても利用率が過去最高となりました。これにより、コインランドリーの利用において機種が多様化していることがわかります。

また、1回当たりの利用金額が1,000円以上と答えた人は、2017年調査時では29%、2020年には47%と利用金額が大幅に増加しています。洗濯乾燥機の普及が進んだことや、洗濯するものも多様化し、単価が上がっていることが考えられます。

洗濯機器別 利用率の推移(%)

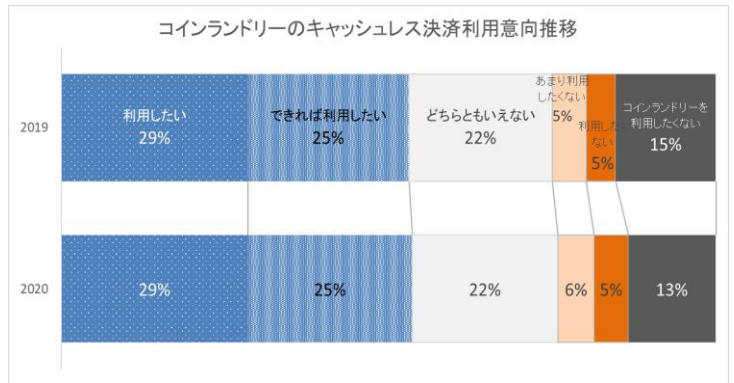


1回の利用金額比較(2017年・2020年)

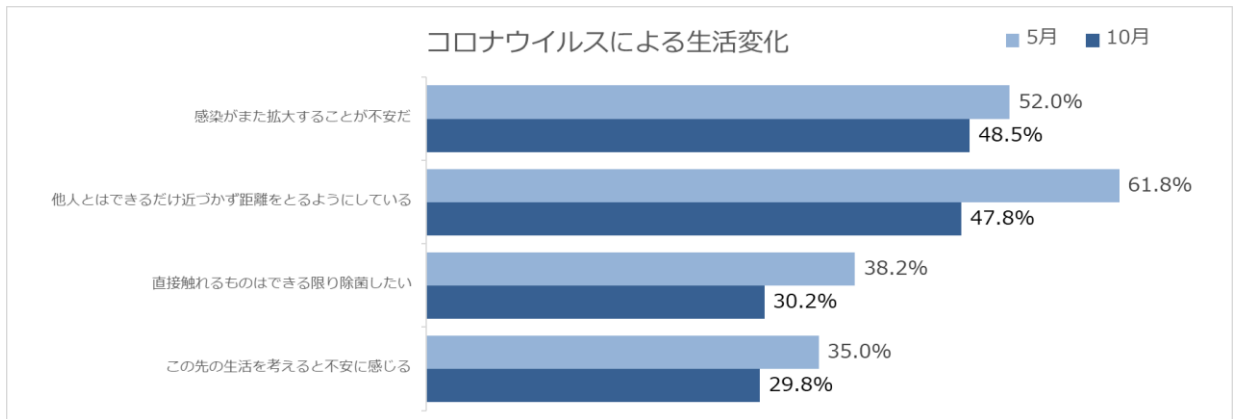


# コインランドリーでキャッシュレスを利用したい人は一定水準で安定。

コインランドリーを利用する際のキャッシュレス決済利用意向では、「利用したい」29%、「できれば利用したい」25%と、利用意向のある割合は昨年から増減がみられません。一昨年から昨年にかけて増加したキャッシュレスの増加トレンドも、今年は安定化しています。



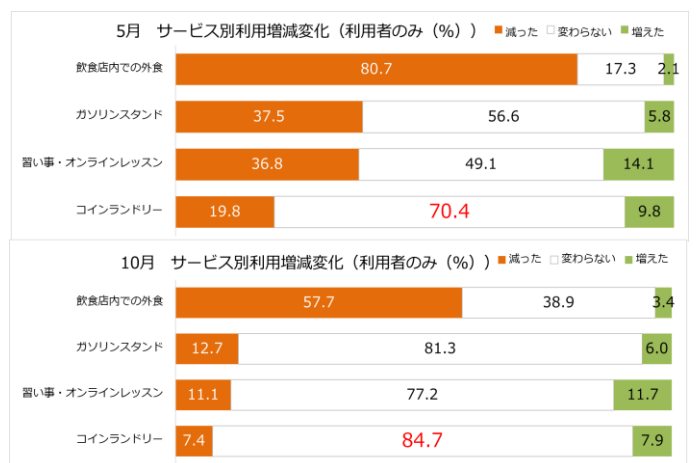
# コロナにより生活不安は残るが、コインランドリーの利用にはあまり影響はない。



5月の緊急事態宣言下の調査と比較し、「感染が拡大することが不安」「この先の生活を考えると不安」といった意見にはあまり減少が見られていません。感染拡大に対する不安は根強くみられます。

そのような状況下での生活サービス利用増減を見てみると、サービスの利用が大幅に減っているのが「飲食店内での外食」。10月でもまだ半数以上の人々が以前よりも利用を減らしています。

コインランドリーの利用については、緊急事態宣言下においても「変わらない」と答えた人が7割。今回の結果も8割以上の人々が通常通り利用しています。



## 本調査に関するお問い合わせ先

株式会社ダイワコーポレーション  
 担当: 経営企画室 三谷真弓子  
 TEL: 045-508-9807  
 Mail: [mayuko.mitani@daiwa-corp.com](mailto:mayuko.mitani@daiwa-corp.com)  
 HP: <https://www.daiwa-corp.com/>

## 会社概要

設立: 1974年4月  
 代表取締役: 宮園 誠士郎  
 事業内容: コインランドリー事業企画開発  
 業務用ランドリー機器卸売  
 所在地: 横浜市青葉区青葉台2-6-17